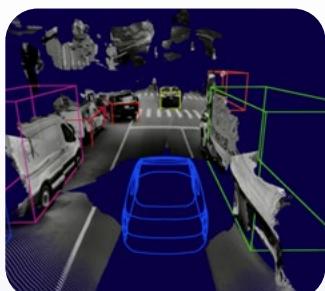




Mobileye Drive™ 自動運転モビリティを実現するソリューション



安全かつスケーラブルな自動運転車を実現するには、堅牢で信頼性の高いテクノロジーが不可欠です。

Mobileye は、世界200万台以上の車両に搭載されたドライバーアシストシステムの豊富な実績を背景に、自動運転分野での長年の経験とノウハウを蓄積してきました。Mobileye Drive は、先進的な EyeQ™ システム・オン・チップ(SoC)に加え、センシング、マッピング、ドライビングポリシーといったコア技術を統合した、唯一無二のフルスタック自動運転システムです。

Mobileye Drive の特長:



バス、シャトル、バン、トラック、タクシーなど、多様な車両タイプに搭載可能



最先端の自動運転技術を活用した、コスト効率の高いエンドツーエンドの自動運転システム



厳格なテストと検証により、すべての道路利用者に対する高い安全性を確保



各地域の運転文化や交通ルールに合わせたカスタマイズが可能



世界各地、幅広い運用環境(ODD)で展開可能



提供するソリューションの全体像



公共交通 & ライドブーリング

都市のモビリティを再構築し、
自家用車利用を削減



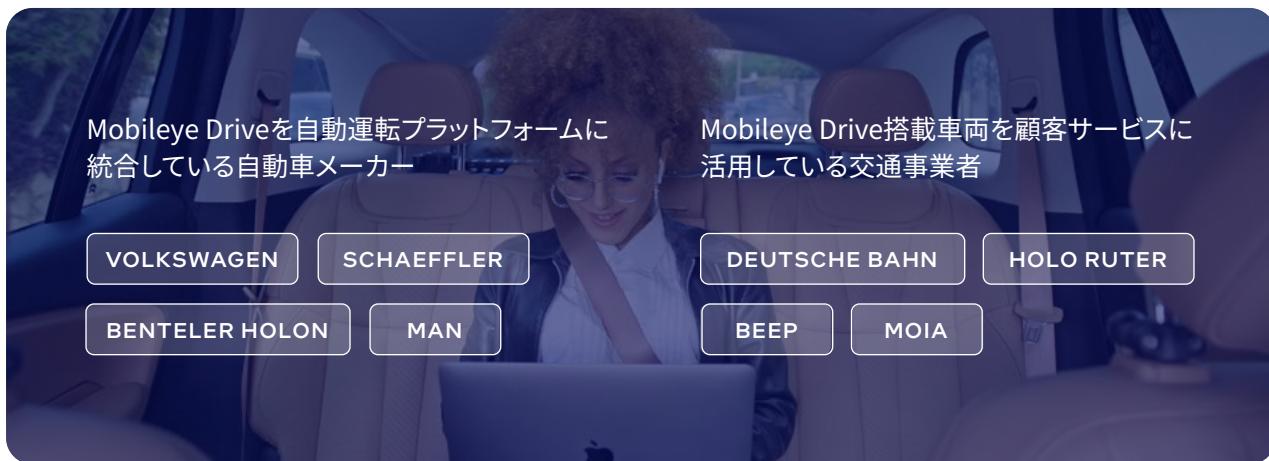
貨物輸送

物流の新しい形を実現



ロボタクシー

ライドヘイリングサービスやタクシー車両運用を革新



「Mobileyeは自動運転技術のエキスパートです。私たちはMobileyeの安全で実証済みのソリューションを活用し、HOLONとしては自動車規格に準拠した世界初の自動運転ムーバーを道路に送り出すことに集中します。」

DR. HENNING VON WATZDORF,
HOLON CEO

Mobileye Drive を支えるコア技術



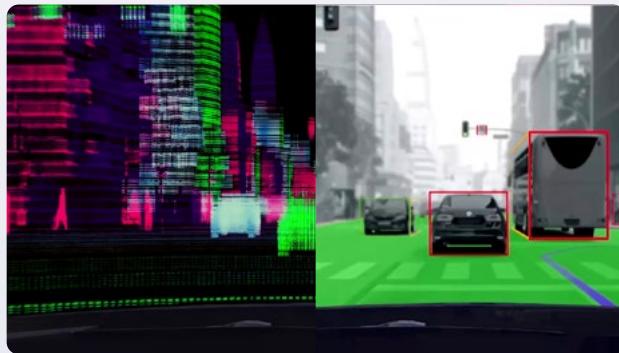
Road Experience Management™ (REM™)

クラウドソース型の高精度マッピングにより、センサー情報を補完し精度を向上



EyeQ™ 6 High SoC

低消費電力で高度なAI演算を実現する、ソフトウェアとハードウェアの統合プラットフォーム



True Redundancy™

カメラシステムとレーダー・ライダーシステムという、独立した2系統のセンシングによる高い堅牢性

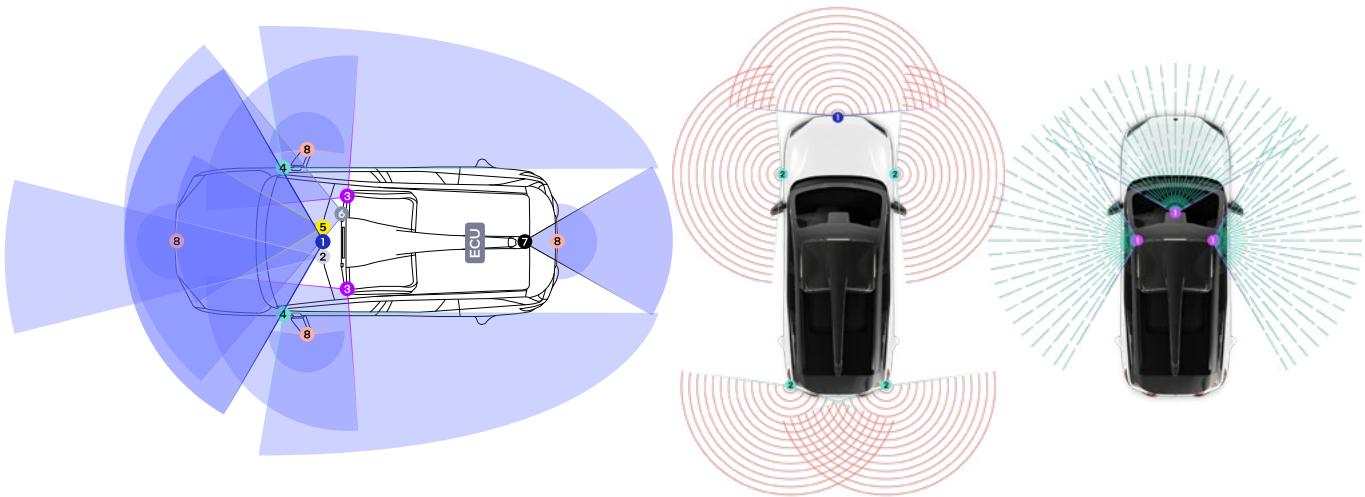


Responsibility-Sensitive Safety™ (RSS™)

安全性と効率性のバランスを数理的に保証する、オープンソースの安全モデル

センサー構成例

Mobileye Driveのセンサー構成は、カメラ、レーダー、ライダーを組み合わせたアレイで構成されており、さまざまな車両に搭載可能です（下記は一例の構成です）。



CAMERAS

- 1 Main front-facing 8MP camera
- 2 Narrow front-facing 8MP camera
- 3 2 x side-front 8MP cameras
- 4 2 x side-rear 8MP cameras
- 5 Backup camera
- 6 Traffic light 8MP camera
- 7 Rear 8MP camera
- 8 4 x 2MP short-range surround cameras

RADARS

- 1 Long-range radar
- 2 4 x short-range radars

LIDARS

- 1 3 x long-range lidars

企業概要

Mobileye は、コンピュータビジョン、人工知能、マッピング、データ解析の分野で世界をリードする企業です。

REM™ クラウドマッピング、True Redundancy™ センシング、RSS™ 安全モデルなど、革新的な技術を次々と開発し、ADAS（先進運転支援システム）および自動運転の未来を切り拓いています。

これまでに Mobileye の技術は世界200万台以上の車両に搭載され、2022年にはIntelから独立上場（Intelは引き続き筆頭株主）しました。

本社およびR&Dセンターはイスラエルにあり、従業員数は約3,500名です。

もしご希望であれば、この翻訳を日本市場向けのパンフレットやWebページ用にさらにキャッチコピー化して、より訴求力のあるマーケティング文章に仕上げることも可能です。

次に、その販促用コピー化バージョンも作成しますか？